

# 自治体DXの推進について



わんこきょうだい そばうち



アマビエ

令和3年度市町村連携推進会議 資料

令和3年11月19日



岩手県ふるさと振興部 科学・情報政策室

# 1-1 国の動向

## デジタル社会の実現に向けた改革の基本方針（令和2年12月25日 閣議決定）

### ■ デジタル社会の目指すビジョン

デジタルの活用により、一人ひとりのニーズに合ったサービスを選ぶことができ、多様な幸せが実現できる社会  
～誰一人取り残さない、人に優しいデジタル化～

## デジタル・ガバメント実行計画（令和2年12月25日改訂 閣議決定）

### ■ 地方公共団体におけるデジタル・ガバメントの推進

- 自治体の業務システムの標準化・共通化を加速（国が財源面を含め支援）
- マイナポータルの活用等により地方公共団体の行政手続（条例・規則に基づく行政手続を含む）のオンライン化を推進
- 「自治体DX推進計画」に基づき自治体の取組を支援 ほか

## 自治体DX推進計画（令和2年12月25日 総務省策定）

### ■ 推進体制の構築

- 組織体制の整備
- デジタル人材の確保・育成
- 計画的な取組み
- 都道府県による市区町村支援

### ■ 重点取組事項

- ①自治体の情報システムの標準化・共通化
- ②マイナンバーカードの普及促進
- ③自治体の行政手続のオンライン化
- ④自治体のAI・RPAの利用推進
- ⑤テレワークの推進
- ⑥セキュリティ対策の徹底

### ■ 自治体DXの取組みとあわせて取り組むべき事項

- ①地域社会のデジタル化
- ②デジタルデバイド対策

## 1-2 自治体DX推進計画の概要

### 対象期間

- 2021年1月から2026年3月まで  
(令和7年度末)

### 推進体制の構築

- 組織体制の整備
- デジタル人材の確保・育成
- 計画的な取組み
- 都道府県による市区町村支援

### 重点取組事項

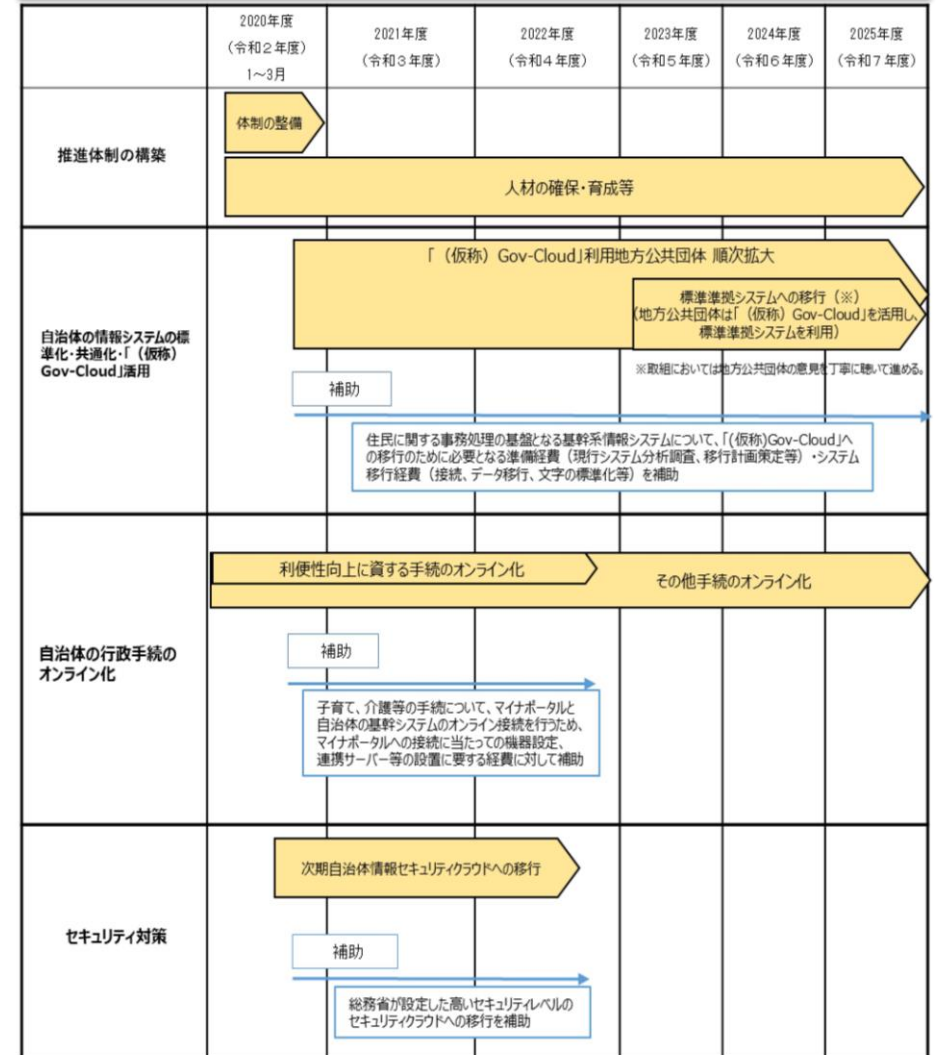
- ① 自治体の情報システムの標準化・共通化
- ② マイナンバーカードの普及促進
- ③ 自治体の行政手続のオンライン化
- ④ 自治体のA I ・ R P Aの利用推進
- ⑤ テレワークの推進
- ⑥ セキュリティ対策の徹底

#### 【自治体DXの取組みと合わせて取り組むべき事項】

- ① 地域社会のデジタル化
- ② デジタルデバйд対策

(令和2年12月25日 総務省策定)

### 自治体の主な取組スケジュール



※「マイナンバー制度及び国と地方のデジタル基盤の抜本的な改善に向けて」(2020年12月11日)を基に作成

# 1-3 自治体DX推進の手順

出典：自治体DX全体手順書【第1.0版】（令和3年7月7日総務省作成）

## 2. DX推進の手順

### ステップ0

#### DXの認識共有・機運醸成

- ✓ 自治体は、デジタル社会形成基本法の基本理念にのっとり、自主的な施策を実施する責務を有する
- ✓ DXの実現に向け、**首長や幹部職員によるリーダーシップや強いコミットメントが重要**
- ✓ 首長等から一般職員まで、**DXの基礎的な共通理解**の形成、実践意識の醸成
- ✓ 利用者中心の行政サービス改革を進めるという、いわゆる「サービスデザイン思考」の共有

### ステップ1

#### 全体方針の決定

- ✓ DX推進のビジョンと工程表で構成される「**全体方針**」を決定・広く共有
- ✓ 自治体DX推進の意義を参考にしつつ、地域の実情も踏まえて、自団体のDX推進のビジョンを描く
- ✓ デジタル化の進捗状況を確認し、自団体のDXの取組内容、取組み順序を大まかな工程表にする

### ステップ2

#### 推進体制の整備

- ✓ 全庁的・横断的な推進体制の構築。DXの司令塔として、**DX推進担当部門を設置**し、各業務担当部門をはじめ**各部門と緊密に連携する体制を構築**
- ✓ 各部門の役割に見合ったデジタル人材が配置されるよう、人材育成・外部人材の活用を図る
- ✓ 一般職員も含めて、所属や職位に応じて身につけるべきデジタル技術等の知識、能力、経験等を設定した**体系的な育成方針**を持ち、人事運用上の取組みや、OJT・OFF-JTによる研修を組み合わせで育成
- ✓ 十分な能力・スキルや経験を持つ職員の配置が困難な場合には、**外部人材の活用**も検討

### ステップ3

#### DXの取組みの実行

- ✓ 関連ガイドライン等を踏まえて、個別のDXの取組みを計画的に実行。「**PDCA**」サイクルによる**進捗管理**
- ✓ 取組内容に応じて、「**OODA**※」のフレームワークを活用した柔軟で速やかな意思決定

※ 「Observe（観察、情報収集）」、「Orient（状況、方向性判断）」、「Decide（意思決定）」、「Act（行動、実行）」の頭文字をつないだ言葉で、意思決定プロセスを理論化したもの

2

## 2-1 県のDXの推進体制

### 岩手県DX推進本部の設置（令和3年4月23日設置）

- 本県におけるデジタル社会の実現に向けたDXの推進を図るため、知事を本部長とする庁内組織**岩手県DX推進本部**を設置。本部の下に設置する**連絡会議**において、具体的推進方策を検討。
  - いわて県民計画の政策分野・プロジェクト等を支える**デジタル化施策の推進**
  - **県の行政デジタル化の推進**
  - **市町村の行政デジタル化の取組支援**

### いわてDX推進連携会議の設置（令和3年7月29日設置）

- 社会のデジタル化を通じて、地域経済の活性化や快適な暮らしの実現を目指し、オール岩手でDXを推進するため、知事を会長とする産学官金連携組織**いわてDX推進連携会議**を設置。連携会議の下には**幹事会、部会**を設置し、各構成員の取組実績の把握や先進事例の共有、DX推進の課題整理等を行う。
  - **岩手県電子自治体推進協議会**を「行政デジタル化部会」に位置付け、市町村における自治体DXの取組について、産学官金が連携して推進

### 岩手県DXアドバイザー、ICTアドバイザーの設置

- DXの推進等に関し助言指導を受けるため、村上雅人氏（芝浦工業大学学事顧問前学長）に**岩手県DXアドバイザー**を委嘱（令和3年4月9日）
- 多様な分野の地域課題をICT技術により解決するため、ICTの利活用による助言や提案を行うことができる**岩手県ICTアドバイザー**の派遣を実施（令和元年度開始）



## 2-2 岩手県におけるDX推進の基本方針(案)～デジタル活用で切り拓く希望郷いわて～

### ○基本理念

デジタル技術やデータを効果的に活用し、デジタル変革（DX）の推進による地域経済活性化、快適な暮らしの実現に、県民・事業者・市町村等あらゆる主体の関わりのもとオール岩手で取り組む

### ○基本目標

DXの推進により県民一人ひとりがデジタル化による恩恵を享受することができる「豊かで活力あふれる希望郷いわて」の実現

### ○現状と課題

・新型コロナウイルス対応でデジタル化の遅れが顕在化し、「新たな日常」の原動力として社会全体のDXが必要。

・国では官民挙げたデジタル化の加速に向けて、デジタルガバメントの確立や民間部門におけるDXを加速。

・県では、産学官金の連携組織である「いわてDX推進連携会議」を設置し、オール岩手でデジタル社会の実現を目指しており、今後、DXによる生産性・利便性の向上に向けた取組を一層推進していくことが重要。

#### <県の現状>

- ・岩手県ICT利活用推進計画策定（平成31年3月）
- ・働き方改革推進会議設置（令和2年6月）
- ・岩手県DX推進本部設置（令和3年4月）
- ・いわてDX推進連携会議設置（令和3年7月）

### ○4つの取組方針

#### 1 行政のDX

- ▶行政システムの標準化・共通化、▶行政手続のオンライン化
- ▶オープンデータ推進、▶ビッグデータの利活用
- ▶各種事務のデジタル化の推進、▶AI、RPAの導入・利用促進
- ▶DX人材の確保・育成、▶働き方改革の取組の推進 等

#### 2 産業のDX

- ▶IT産業の集積促進・地場企業との連携
- ▶産学官連携による中小企業のデジタル化による生産性向上
- ▶スマート農林水産業の推進
- ▶ICTの活用による建設現場の生産性向上 等

#### 3 社会・暮らしのDX

- ▶行政手続やサービスのオンライン化の推進
- ▶ICTを活用した新たな学びの推進
- ▶医療や子育てサービスのデジタル化による質、利便性向上
- ▶デジタル技術を活用した安全・安心な暮らしの確保
- ▶文化・芸術、スポーツ分野のデジタル化の推進 等

#### 4 DXを支える基盤整備

- ▶光ファイバーや5Gの整備促進
- ▶デジタルデバイド対策・ICTリテラシーの向上
- ▶マイナンバーカードの普及と利活用促進
- ▶デジタル技術を活用した多様な手段による情報発信

### ○目指す姿

#### 【行政のDXの推進】

- ▷業務の効率化
- ▷行政サービスの向上

#### 【産業のDXの推進】

- ▷産業の生産性向上
- ▷産業の高付加価値化

#### 【社会・暮らしのDX推進】

- ▷県民の利便性向上
- ▷新しい暮らしの実現

#### 【DXを支える基盤整備の促進】

- ▷誰もがデジタル利活用できる環境の整備

誰一人取り残さない  
居住地域や年代、障がいの有無等によらず全ての県民がデジタル化の恩恵を享受している岩手

## 2-3 【4つの取組方針】 行政のDX

### 取組項目

#### ① 県のDX

- システム標準化
- 行政手続のオンライン化
- オープンデータ推進
- ビッグデータ利活用
- AI、RPAの推進
- ICT活用の情報発信
- 電子決裁・文書管理
- ペーパーレス化
- 書面主義見直
- 業務効率化、高度化等
- 人材育成、研修、啓発
- DX推進体制整備

#### ② 市町村のDX

### 中長期の方向性

#### ① 県のDX

- ◇ 国が定める基幹系17業務を含む自治体の情報システムの標準化・共通化の計画的な実施
- ◇ 行政手続のワンストップ化など、県民の利便性につながるオンライン化の推進(例：産休手続)
- ◇ 行政手続きオンライン化については、国、県、市町村の事務システムとの調整、開発コスト低減等の観点からシステム構築に係る全国共通課題として、国への提言・要望を実施
- ◇ 県民が必要とする行政サービス情報(例：防災、子育て)のプッシュ型配信など効果的な情報発信の実施
- ◇ AI、RPAの対象事務の拡大や、電子決裁システムの導入等、事務処理のデジタル化を通じた効率的かつ柔軟な働き方の実現
- ◇ DX人材の確保・育成

#### ② 市町村のDX

県内全市町村のDXの着実な推進

### 目指す姿

業務効率化、  
行政サービスの向上

## 2-4 【4つの取組方針】産業のDX

### 取組項目

#### ① 商工業

#### ② 農林水産業

#### ③ 建設業

#### ④ 観光、交通

#### ⑤ 人材育成、 確保、啓発

### 中長期の方向性

①**商工業**（商工労働観光部）  
・IT産業の集積促進、地場企業との連携  
・中小企業のデジタル化による生産性向上

②**農林水産業**（農林水産部）  
**○スマート農業の推進**  
自動操舵農機やロボット技術、リモートセンシング技術の導入など、最先端技術の活用等による農業生産性革命を推進（直進アシスト田植機）  
**○スマート林業の推進**  
航空レーザ計測や森林クラウド管理システム等のICT技術の活用による林業の成長産業化の推進  
**○漁業（スマート漁業の推進）**  
ICTを活用した漁場予測技術の導入や、新たな増養殖技術の開発など生産技術の高度化等による“攻め”の地域漁業の推進

③**建設業**  
i-Constructionの導入による建設現場の生産性の向上（県土整備部）

④**観光、交通**（商工労働観光部・ふるさと振興部）  
・デジタルマーケティングを活用した観光地域づくり  
・ワーケーション等の周遊・滞在型観光の推進  
・全県におけるMaaSの取組の実施

⑤**人材育成・確保、啓発**（ふるさと振興部）  
岩手県DX推進連携会議と連携した人材育成・確保の促進

### 目指す姿

産業の生産性向上、  
高付加価値化



## 2-5 【4つの取組方針】社会・暮らしのDX

### 取組項目

#### ①行政手続オンライン化

#### ②教育、介護、子育て、医療、 その他各種行政サービスのデジ タル化による質、利便 性向上

#### ③日常生活のデジタル化、 キャッシュレス化等による利便 性向上

#### ④ICT環境整備による移住定住 促進、交流人口拡大

#### ⑤新しい生活様式への対応

### 中長期の方向性

#### ①行政手続オンライン化(関係部局)

県民の利便性向上につながるオンライン化の推進

#### ②教育、介護、子育て、医療、その他各種行政サービスのデジ タル化による質、利便性向上

- 【教育】のデジタル化(教育委員会)
  - ・ICT機器による学習指導の研究開発
  - ・ICT機器の活用による学びの充実
- 【介護】のデジタル化(保健福祉部)
  - ・介護ロボット等の一層の普及拡大
- 【子育て】のデジタル化(保健福祉部)
  - ・子育て支援情報の一元化とアプリによるプッシュ型情報発信の展開
- 【医療等】のデジタル化(保健福祉部)
  - ・医療等ビッグデータの活用による県民の健康づくりの推進
  - ・岩手県版PHRの導入

#### ③日常生活のデジタル化、キャッシュレス化等による利便性向上

県の歳入(県税、県営施設使用料等)について電子納付の検討

#### ④ICT環境整備による移住定住促進、交流人口拡大

全県におけるMaaSの取組の実施

#### ⑤新しい生活様式への対応(文化スポーツ部)

- ・デジタル技術を活用した文化芸術の鑑賞機会の拡充
- ・デジタル技術を活用したアスリートの競技力向上

### 目指す姿

県民の利便性の向上、  
新しい暮らしの実現

## 2-6 【4つの取組方針】DXを支える基盤整備

### 取組項目

①通信インフラ整備促進  
(高速BB、5G、無料無線  
公衆LAN、等)

②セキュリティ対策、個人  
情報の適正な管理

③情報リテラシー向上、デ  
ジタルデバイド対策

④マイナンバーカードの普  
及、利便性向上

### 中長期の方向性

①通信インフラ整備促進  
県内全域において光ファイバ等の超高速ブロードバ  
ンドや5G等情報通信基盤の整備促進

②セキュリティ対策、個人情報の適正な管理  
個人情報の漏洩等の懸念によりデジタル化の取組が  
阻害されることのないよう、セキュリティ環境を整備

③情報リテラシー向上、デジタルデバイド対策  
誰一人取り残さないデジタル社会の実現に向けて、  
高齢者をはじめとしたデジタル弱者の支援や県民の情  
報リテラシーの向上

④マイナンバーカードの普及、利便性向上(保険証、免  
許証等との一体化上等)  
・マイナンバーカードを活用したオンライン手続等の  
県民の利便性向上  
・国において、令和6年度末を目途にマイナンバー  
カードと運転免許証の一体化をする方向

### 目指す姿

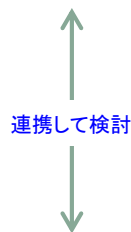
デジタル活用を支える  
情報通信基盤と  
利活用環境の整備

## 2-7 県庁内における業務の効率化等に係るロードマップ

### 目指す働き方の方向性

- ・「考える」業務に注力！
- ・職員の意識改革を！
- ・柔軟に働く！
- ・効率的に働く！

業務効率化  
チーム



勤務環境向上  
チーム

↓  
実施可能な取組  
の試行等  
↓

普及啓発  
チーム

電子決裁・文書管理  
システム

ペーパーレス会議

書面主義等見直し

RPA・AI、Web会議

業務見直し

モバイルワーク  
(リモート環境整備)

フレックスタイム

サテライトオフィス

フリーアドレス

研修、意識啓発

便利ツール、  
グッドプラクティス

R2年度

推進会議立ち上げ

「新しい生活様式」導入

R3年度

職員の意識改革

デジタル化

時間的制約からの解放

R4年度

次期アクションプラン  
(行政経営プラン)

WLB、いきいきと働く職場環境の実現

場所的制約からの解放

意思決定の迅速化

R5年度

システム開発

試行

本格運用

試行

業務報告、協議のペーパーレス化

定着

・8～9月トライアルサマー

・1月～2nd Season

緊急対応

対応検討、条例・要綱等改正

制度的対応

必要に応じてシステム対応

構築、運用

順次拡大

実施①

実施②

実施③

幹部のリモートワーク試行

ひとり一台ノートPC  
順次配付

本格運用

システム改修、条例改正、周知

導入、運用開始

拡大

・R02.9 3か所

拡大

・R03 3か所

運用

試行

拡大

管理職員

12/18 セミナー開催

マネジメント層・  
中堅職員

精査、横展開

## 3-1 県の市町村支援の取組状況

### 県内市町村における自治体DXの取組状況調査

- 「自治体DX推進手順書」で示された取組手順を踏まえ、自治体情報システムの標準化・共通化、自治体行政手続のオンライン化等の取組促進に向けた、**県内全市町村の状況調査**を実施。説明会を開催し、県内市町村のDXの取組状況を共有。
- 調査結果を基に、**今後の市町村支援の方策を検討する。**

### 岩手県自治体DX推進セミナー等による職員育成

- 「自治体DX推進計画」等を踏まえ、デジタル技術やデータを活用し、住民利便性の向上や業務効率化を実現するための取組を着実に進めていくことができるよう、**DXの推進に必要な知識やマインドセットを習得するためのセミナー**を実施。（令和3年2月、11月）
- (株)ベネッセコーポレーションが実施する**DX人材育成の実証研究**に共同で参加。**オンライン学習講座**を活用した人材育成の効果検証を実施。

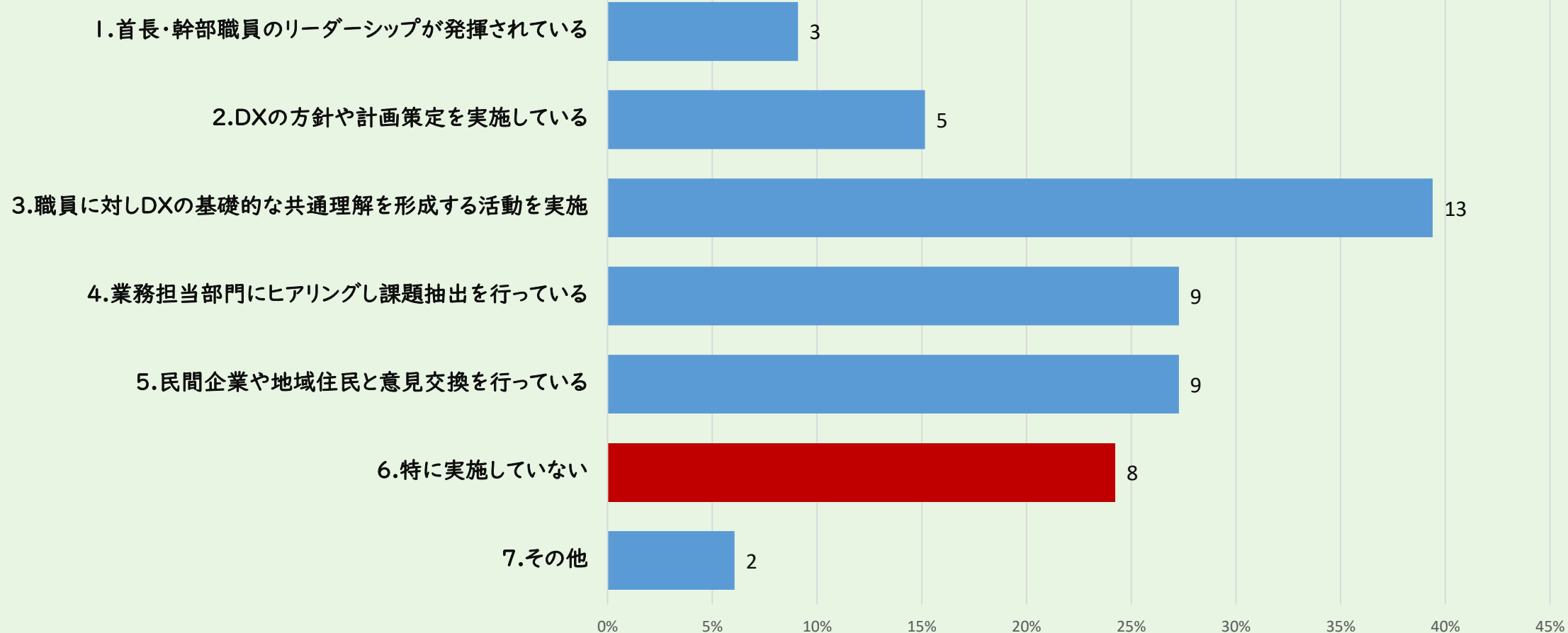
### 岩手県情報セキュリティクラウドの共同利用

- 県内全市町村参加のもと、県・市町村のインターネット接続口を集約し、**高度なセキュリティ監視の共同利用**を行う**岩手県情報セキュリティクラウド**を構築し、平成29年4月より運用。
- 令和4年度より**次期セキュリティクラウドへ移行予定**であり、移行に伴う市町村の支援を実施。

## 3-2 県内市町村のDXの取組状況

出典：自治体デジタルトランスフォーメーションの取組状況に関する調査（令和3年9月9日科学・情報政策室照会）

### 【ステップ0】DXの認識共有・機運醸成の取組として実施しているもの

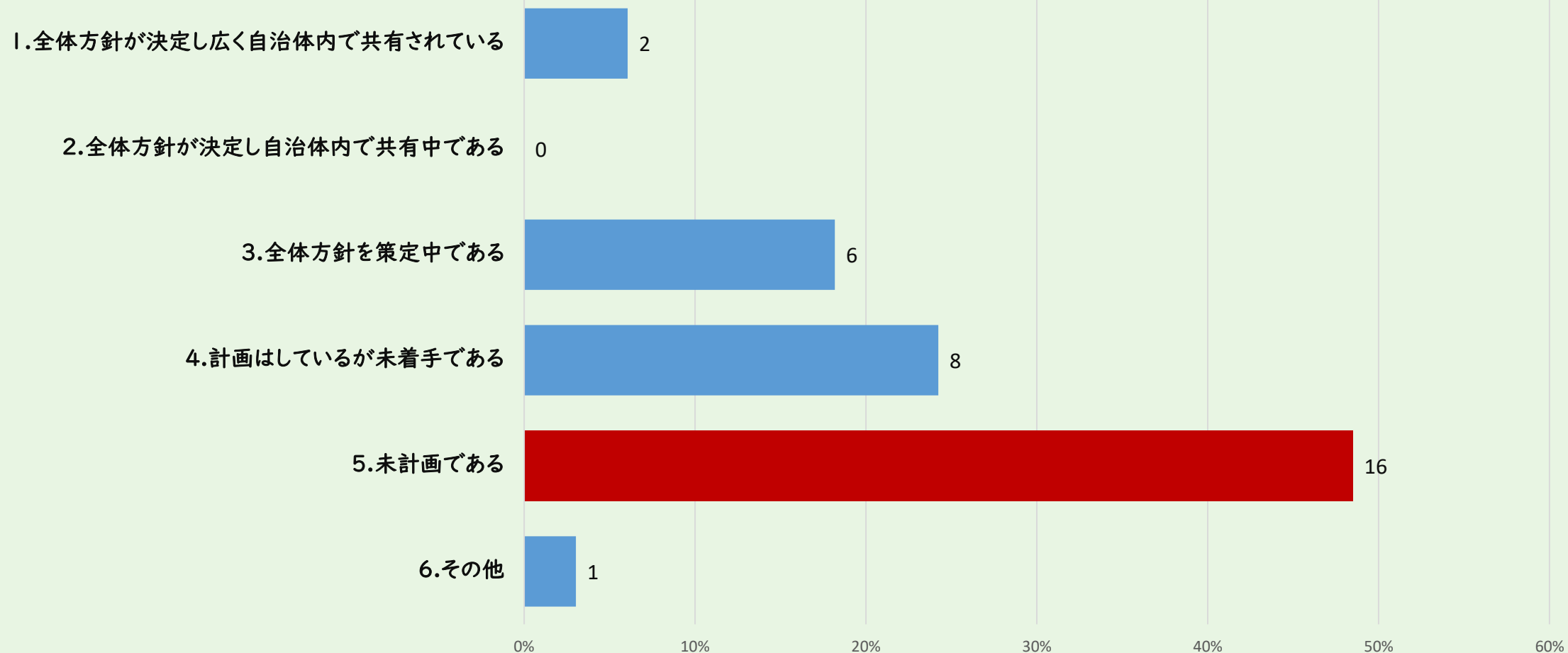




## 3-2 県内市町村のDXの取組状況

出典：自治体デジタルトランスフォーメーションの取組状況に関する調査（令和3年9月9日科学・情報政策室照会）

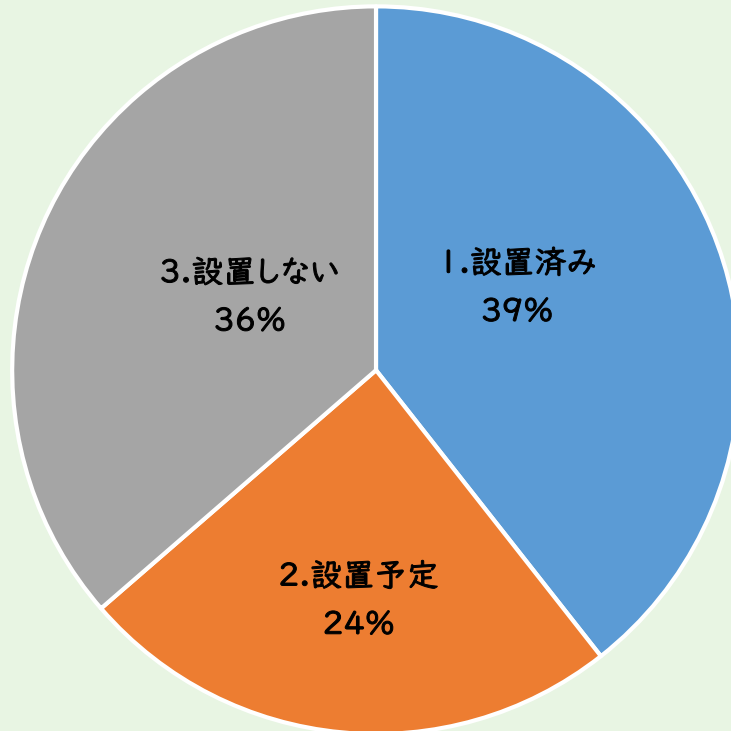
### 【ステップ1】全体方針の策定状況



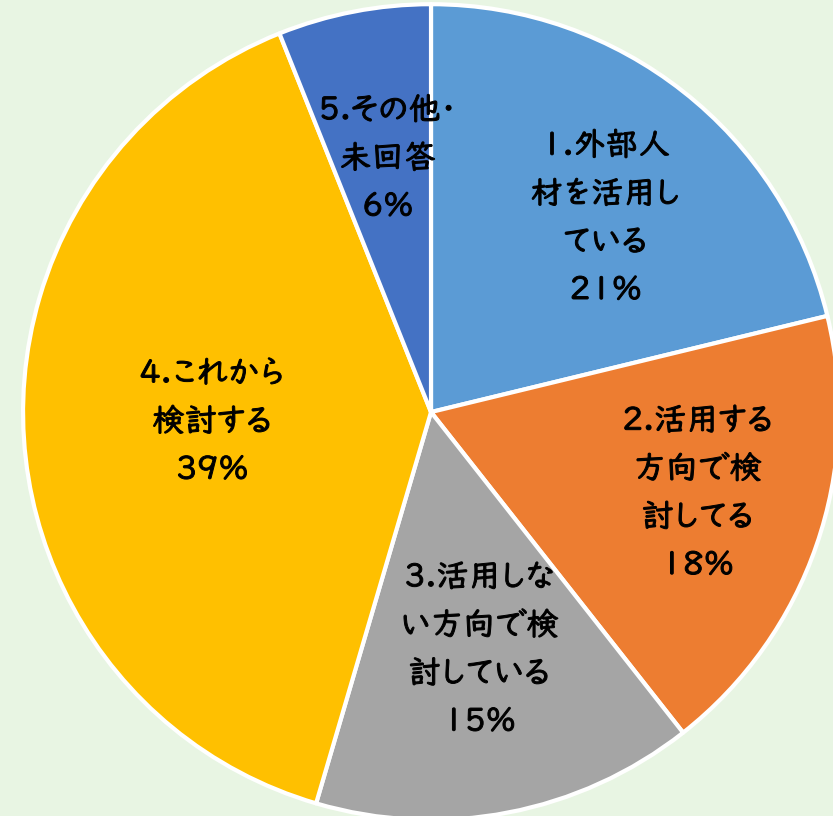
## 3-2 県内市町村のDXの取組状況

出典：自治体デジタルトランスフォーメーションの取組状況に関する調査（令和3年9月9日科学・情報政策室照会）

### 【ステップ2】 DX推進担当部門の設置状況

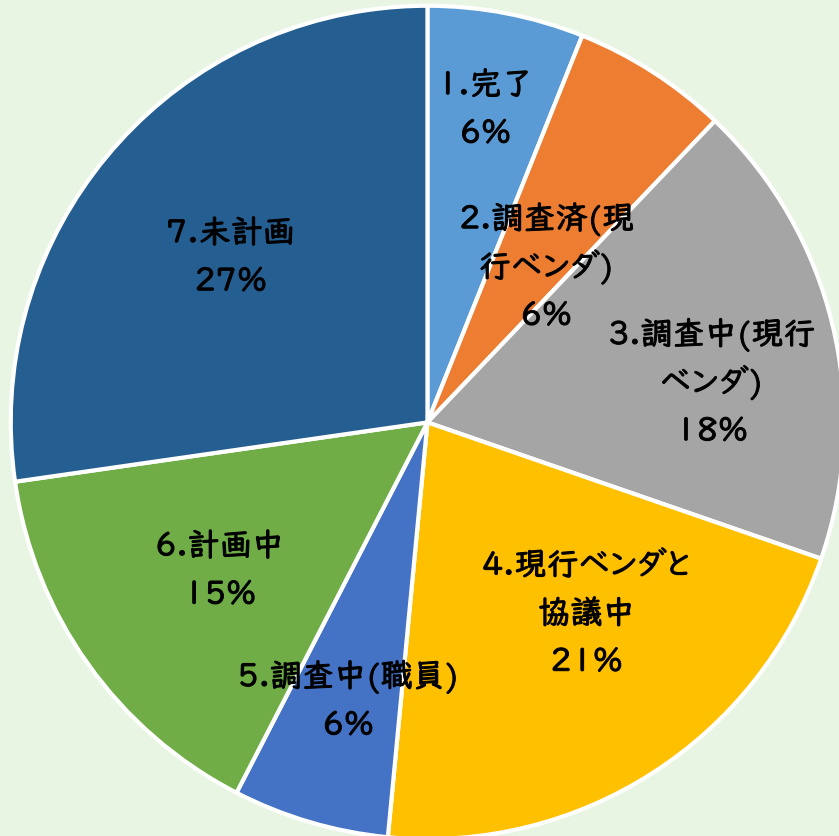


### 【ステップ2】 外部人材の活用状況



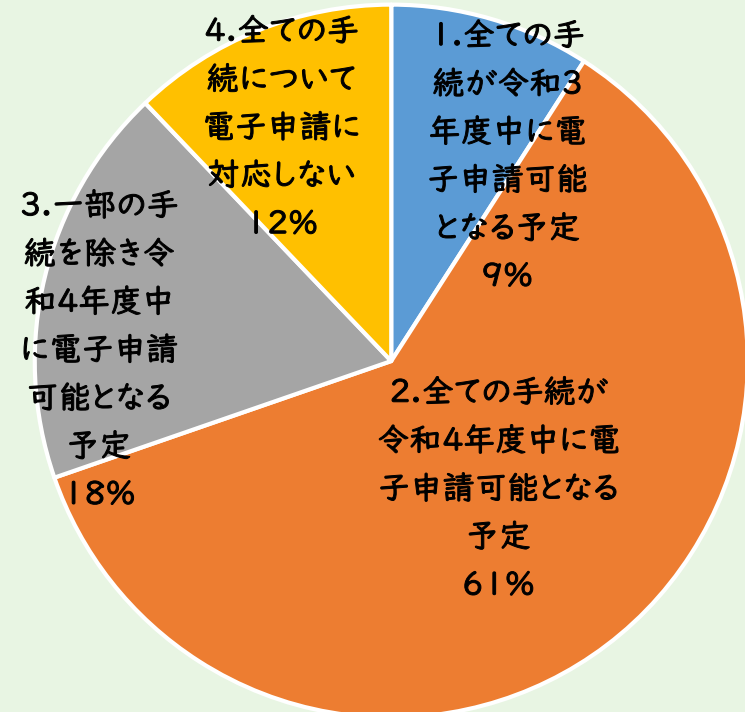
## 3-2 県内市町村のDXの取組状況

### 【ステップ3】 情報システムの標準化・共通化に向けた基礎調査の実施状況



出典：自治体デジタルトランスフォーメーションの取組状況に関する調査  
(令和3年9月9日科学・情報政策室照会)

### 【ステップ3】 特に国民の利便性向上に資する手続のぴったりサービス対応状況



※国が定める「特に国民の利便性向上に資する手続」に含まれる子育て関係15手続、介護関係11手続のぴったりサービスからの電子申請受付状況。(市町村が面談の必要性を理由に電子申請を実施していない手続は除く。)

出典：ぴったりサービスの取組状況に関するフォローアップ  
(令和3年10月1日デジタル庁国民向けサービスグループフロントサービス担当照会)